

調査報告書

1. 調査概要

業 務 名 称	令和5年度 単価契約岐阜県内建設資材価格等調査業務	依 頼 番 号	高国-管二-012
事 務 所 名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所	工 事 件 名	

2. 調査結果

No.	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
7	岩部用アンカ・B設置	D25 (M24) × 1500 勾配55° 未満 H=30m未満	本	4	第 1号代価表
8	土砂部用アンカ・B設置	φ 114. 3 × 4. 5-1350 310 φ × 430 勾配55° 未満 H=30m未満	本	20	第 2号代価表
9	土砂部用アンカ・B設置	φ 114. 3 × 4. 5-1550 380 φ × 430 勾配55° 未満 H=30m未満	本	4	第 3号代価表
10	交点ｸﾞﾘｯﾌﾟ 設置	12φ用 (最上段主ﾚｰﾌﾞ用) 勾配55° 未満 H=30m未満	個	40	第 4号代価表
11	交点ｸﾞﾘｯﾌﾟ 設置	14φ用 (最上段主ﾚｰﾌﾞ用) 勾配55° 未満 H=30m未満	個	8	第 5号代価表
12	交点ｸﾞﾘｯﾌﾟ 設置	18φ用 勾配55° 未満 H=30m未満	個	18	第 6号代価表
13	交点アンカー-ｸﾞﾘｯﾌﾟ 設置	12φ用 (岩部用アンカ-B用) 勾配55° 未満 H=30m未満	個	20	第 7号代価表
14	交点アンカー-ｸﾞﾘｯﾌﾟ 設置	14φ用 (岩部用アンカ-B用) 勾配55° 未満 H=30m未満	個	7	第 8号代価表
16	小割除去	中硬岩 ｾﾘﾔ工法	m3	9	第 9号代価表
18	雪崩予防柵設置	H1800 × W2500 斜面上での組立 (モルタル運搬による)	基	25	第 10号代価表
19	小割り除去落石防止網設置	ﾌｨｰﾓｯｸ 1500 × 1500 網目120 × 120	箇所	1	第 11号代価表
20	小割り除去落石防止網撤去	ﾌｨｰﾓｯｸ 1500 × 1500 網目120 × 120	箇所	1	第 12号代価表
24	モルタル材料積卸し (1t積)	1回の人肩運搬に含まれる材料積卸しに含まれる水平距離3m、高低差5m	t	3. 3	第 13号代価表
28	材料持ち上げ	ｸﾚﾝによる持上げ25t吊り	t	3. 3	第 14号代価表
29	材料積込積卸し	ｶｰｸﾚﾝによる積卸し 1. 72t × 1. 0m	t	3. 3	第 15号代価表
30	作業構台設置・撤去	単管足場 φ48. 6 (発進基地)	空m3	50	第 16号代価表
31	仮設モルタル機器材等搬入・搬出	ｸﾚﾝによる持上げ16t吊り	t	17. 3	第 17号代価表
32	支柱組立設置	H=3. 0m	箇所	4	第 18号代価表
33	削孔	φ 90mm 軟岩 二重管方式 ｿﾞｰｰ削孔	m	20	第 19号代価表
34	ｸﾞﾗｳﾄ材注入	σ ｃｋ=24N/mm2	L	734	第 20号代価表
35	アンカ-鋼材組立・加工・挿入	400kN未満	本	8	第 21号代価表
36	削孔	φ 115mm 軟岩 二重管方式 ｿﾞｰｰ削孔	m	16	第 22号代価表
37	落石防護柵用ﾈｯﾄ設置	H=3. 0m	m2	75	第 23号代価表
38	ﾎﾙﾄﾞｰﾌﾞ 及びﾘﾌﾞ ｴｲｽﾛｰﾌﾞ 設置		本	6	第 24号代価表
39	ﾗｯﾀﾞﾙｰﾌﾞ 設置		本	2	第 25号代価表

(条件)

1. 調査概要

2. 調査結果

(条件)

E1

E1

第 1号代価表					
岩部用アソカ-A・B設置					
D25 (M24) × 1500勾配55° 未満 H=30m未満					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.50		
法面工		人	7.30		
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	日	1.50	第 1号機械運転単価表	
さく岩機損料	ハンドドリル (空圧式) 20kg級	供用日	1.50	機械損料 15欄	
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		本/日	7		
(条件)					

第 2号代価表					
土砂部用アソカ-A・B設置					
φ 114.3×4.5~1350 310φ × 430 勾配55° 未満 H=30m未満					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.50		*
法面工		人	7.50		*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	日	1.50	第 1号機械運転単価表	*
諸雑費		%	7		
日当り施工量		本/日	7		
(条件)					
上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である					
1. 諸雑費は、打込機損料等の費用であり、労務費、機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 3号代価表					
土砂部用アーカー・B設置					
φ114.3×4.5-1550 380φ×430 勾配55° 未満 H=30m未満					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.70		*
法面工		人	8.30		*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	日	1.70	第 1号機械運転単価表	*
諸雑費		%	7		
日当り施工量		本/日	6		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、打込機損料等の費用であり、労務費、機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 </div>					

第 4号代価表					
交点グリッパ設置					
12φ用（最上段主ロープ用）勾配55° 未満 H=30m未満					
100 個 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
法面工		人	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		個/日	100		
(条件)					

第 5号代価表					
交点ゲリッパ 設置					
14φ用（最上段主ロープ用）勾配55° 未満 H=30m未満					
100 個 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
法面工		人	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		個/日	100		
(条件)					

第 6号代価表					
交点ゲリッパ 設置					
18φ用 勾配55° 未満 H=30m未満					
100 個 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
法面工		人	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		個/日	100		
(条件)					

第 7号代価表					
交点アンカー・リップ 設置					
12φ用（岩部用アンカー-B用）勾配55° 未満 H=30m未満					
100 個 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
法面工		人	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		個/日	100		
(条件)					

第 8号代価表					
交点アンカー・リップ 設置					
14φ用（岩部用アンカー-B用）勾配55° 未満 H=30m未満					
100 個 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
法面工		人	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		個/日	100		
(条件)					

第 9号代価表					
小割除去					
中硬岩 せり工法					
1 m3 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.80		
法面工		人	1.60		
普通作業員		人	1.60		
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	日	1.60	第 2号機械運転単価表	
さく岩機損料	ハンドドリル（空圧式） 20kg級	日	1.60	機械損料 13欄	
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		m3/日	1.25		
(条件)					

第 10号代価表					
雪崩予防柵設置					
H1800×W2500 斜面上での組立（モ／レール運搬による）					
1 基 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
吊柵本体設置・組立		基	1.00	第 1号単価表	
岩用モ／レール設置	Φ32(M30)×1700 ケミカル	本	2.00	第 2号単価表	
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		基/日	2		
(条件)					

第 11号代価表					
小割り除去落石防止網設置					
ワイヤーネット 1500×1500 網目120×120					
1 箇所 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.55		*
法面工		人	2.81		*
諸雑費		%	5		
日当り施工量		箇所/日	1.8		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である </div> 1. 諸雑費は、ワイヤーネット他吊り金具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 12号代価表					
小割り除去落石防止網撤去					
ワイヤーネット 1500×1500 網目120×120					
1 箇所 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.33		*
法面工		人	1.70		*
諸雑費		%	5		
日当り施工量		箇所/日	3		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である </div> 1. 諸雑費は、ワイヤーネット他吊り金具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 13号代価表					
モ/ル材料積卸し(1t積)					
1回の人肩運搬に含まれる材料積卸しに含まれる水平距離3m、高低差5m					
1 t 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
普通作業員		人	0.14		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		t/日	7.1		
(条件)					

第 14号代価表					
材料持ち上げ					
クレーンによる持上げ25t吊り					
10 t 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.50		*
特殊作業員		人	1.50		*
普通作業員		人	1.50		*
ラフレンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊 オペレータ付 日極	日	1.50		
諸雑費		%	3		
日当り施工量		t/日	6.7		
<div> (条件) <div>上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である</div> <div>1. 諸雑費は、吊り金具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</div> </div>					

第 17号代価表					
仮設モノレール機器材等搬入・搬出					
クレーンによる持上げ16t吊り					
10 t 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	3.30		*
特殊作業員		人	3.30		*
普通作業員		人	6.60		*
ラフレンスクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 16t吊 オペレータ付 日極	日	3.30		
諸雑費		%	3		
日当り施工量		t/日	3		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、吊り金具等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 18号代価表					
支柱組立設置					
H=3.0m					
10 箇所 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	5.00		*
とび工		人	20.00		*
普通作業員		人	10.00		*
諸雑費		%	20		
日当り施工量		箇所/日	2		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、レールブロック、電動トルクレンチ、高速カッター、電力及び調整モノレールに関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 19号代価表			削孔		
φ90mm 軟岩 二重管方式 E7-削孔			10	m	当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.78		*
特殊作業員		人	0.78		*
普通作業員		人	1.56		*
ホーリングマシン損料	ロータリハーフカッソン式・スキット型 55kW級	日	0.78	機械損料 13欄	*
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 10.5~11m3/分	日	0.78	第 4号機械運転単価表	
ジャンクロット（ハンマーサフ）	90mm用	個	0.05		
クリーニングアダプター	90mm用	個	0.04		
エクステンションロット	90mm用	個	0.05		
ドリルパイプ	径90×1500mm	本	0.29		
インナーロット	90mm用×1500mm	本	0.34		
リンクピット	90mm用	個	0.24		
インナーピット	90mm用	個	0.16		
ウォーターセイル	90mm用 イッシュー付き	個	0.02		
諸雑費		%	19		
日当り施工量		m/日	13		
(条件)			上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である		
1. 諸雑費は、削孔水用ポンプ、給水用ポンプ、排水用ポンプ、水槽損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、ホーリングマシン損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 20号代価表					
ゲラウト材注入					
σck=24N/mm2					
100 L 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.17		*
特殊作業員		人	0.17		*
普通作業員		人	0.34		*
ポルトラントセメント 早強	25kg入袋物	袋	4.92		
減水剤	マスターロックFLC400	ℓ	1.23		
諸雑費		%	23		
日当り施工量		L/日	588		

(条件)

上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である

1. 諸雑費は、ゲラウトミサ、ゲラウトポンプ、水中ポンプ、サントポンプ、水槽損料及び電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

第 21号代価表					
アンカー鋼材組立・加工・挿入					
400kN未満					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.90		*
特殊作業員		人	0.90		*
普通作業員		人	1.80		*
諸雑費		%	3		
日当り施工量		本/日	11		

(条件)

上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である

1. 諸雑費は、発動発電機、高速カッター等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

第 22号代価表		削孔				
		φ115mm 軟岩 二重管方式 E7-削孔		10	m	当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費	
土木一般世話役		人	1.00		*	
特殊作業員		人	1.00		*	
普通作業員		人	2.00		*	
ホーリングマシン損料	ロータリハーション式・スキット型 55kW級	日	1.00	機械損料 13欄	*	
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 10.5~11m3/分	日	1.00	第 4号機械運転単価表		
ジャンクロット（ハンマーサフ）	115mm用	個	0.05			
クリーニングアダプター	115mm用	個	0.04			
エクステンションロット	115mm用	個	0.05			
ドリルパイプ	径115×1500mm	本	0.29			
インナーロット	115mm用×1500	本	0.34			
リンクピット	115mm用	個	0.24			
インナーピット	115mm用	個	0.16			
ウォーターシールド	115mm用 イッシュー付き	個	0.02			
諸雑費		%	19			
日当り施工量		m/日	10			
(条件)				上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である		
1. 諸雑費は、削孔水用ポンプ、給水用ポンプ、排水用ポンプ、水槽損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、ホーリングマシン損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。						

第 23号代価表					
落石防護柵用ネット設置					
H=3.0m					
100 m2 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	5.00		*
とび工		人	20.00		*
普通作業員		人	10.00		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		m2/日	20		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である </div> 1. 諸雑費は、クレーン、発動発電機等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 24号代価表					
サビートロープ 及びリブ レイスロープ 設置					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	3.33		*
とび工		人	13.32		*
普通作業員		人	6.66		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		本/日	3		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である </div> 1. 諸雑費は、レールブロック、電動トルクレンチ、高速カッター、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 25号代価表					
ラテラルーフ 設置					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.67		*
とび工		人	6.68		*
普通作業員		人	3.34		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		本/日	6		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、レハーフロック、電動トルクレンチ、高速カッター、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 26号代価表					
パチカルーフ 設置					
10 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	1.25		*
とび工		人	5.00		*
普通作業員		人	2.50		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		本/日	8		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は、レハーフロック、電動トルクレンチ、高速カッター、電力に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 27号代価表					
イーザーネット設置					
H=3.3m×6.0m 40KJ					
1 枚 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.42		*
特殊作業員		人	0.42		*
法面工		人	0.84		*
普通作業員		人	0.84		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		枚/日	2		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は張線器等の工具に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 28号代価表					
イーザーネット撤去					
H=3.3m×6.0m 40KJ					
1 枚 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.21		*
特殊作業員		人	0.21		*
法面工		人	0.42		*
普通作業員		人	0.42		*
諸雑費		%	10		
日当り施工量		枚/日	4		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は張線器等の工具に関する費用等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

第 1号単価表					
吊柵本体設置・組立					
1 基 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.50		*
特殊作業員		人	0.50		*
法面工		人	1.67		*
普通作業員		人	1.17		*
諸雑費		%	1		
(条件) 1. 諸雑費は、簡易ケーブルクレーンの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。					

上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である

第 2号単価表					
岩用セメントアンカー設置					
Φ32(M30)×1700 ケミカル					
1 本 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.20		
法面工		人	1.20		
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	日	0.20	第 1号機械運転単価表	
さく岩機損料	ハンドドリル (空圧式) 20kg級	供用日	0.20	機械損料 15欄	
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					

第 1号機械運転単価表					
空気圧縮機運転					
エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	47.00		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	供用日	1.56		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。					

第 2号機械運転単価表					
空気圧縮機運転					
エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	56.00		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 7.5~7.8m3/分	供用日	1.56		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 運転歩掛は施工歩掛に含まれている。					

第 3号機械運転単価表					
カニクレーン運転					
URW174C 1.72t×1.0m					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
運転手(特殊)		人	1.00		
レギュラガソリン		ℓ	6.50		
カニクレーン賃料	URW174C 1.72t×1.0m	日	1.00		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					

第 4号機械運転単価表					
空気圧縮機運転					
エンジンコンプレッサ 10.5~11m3/分					
1 日 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
軽油		ℓ	72.00		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 10.5~11m3/分	供用日	1.56		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					

業務名称	令和5年度 単価契約岐阜県内建設資材価格等調査業務
事務所名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
依頼番号	高国-管二-012
工事件名	

総括表

第 1号代価表 岩部用アンカーA・B設置	第 1号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 2号代価表 土砂部用アンカーA・B設置	第 1号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 3号代価表 土砂部用アンカーA・B設置	第 1号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 4号代価表 交点グリッパ設置	
第 5号代価表 交点グリッパ設置	
第 6号代価表 交点グリッパ設置	
第 7号代価表 交点アンカーグリッパ設置	
第 8号代価表 交点アンカーグリッパ設置	
第 9号代価表 小割除去	第 2号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 10号代価表 雪崩予防柵設置	第 1号単価表 吊柵本体設置・組立
	第 2号単価表 岩用セメントアンカー設置
	第 1号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 11号代価表 小割り除去落石防止網設置	
第 12号代価表 小割り除去落石防止網撤去	
第 13号代価表 モノレール材料積卸し(1t積)	
第 14号代価表 材料持ち上げ	
第 15号代価表 材料積込積卸し	第 3号機械運転単価表 カニクレーン運転
第 16号代価表 作業構台設置・撤去	
第 17号代価表 仮設モノレール機器材等搬入・搬出	
第 18号代価表 支柱組立設置	
第 19号代価表 削孔	第 4号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 20号代価表 グラウト材注入	
第 21号代価表 アンカー鋼材組立・加工・挿入	
第 22号代価表 削孔	第 4号機械運転単価表 空気圧縮機運転
第 23号代価表 落石防護柵用ネット設置	
第 24号代価表 サポ-トロ-プ及びリフ-レ-スロ-プ設置	

第 25号代価表
ラテラルローフ設置

第 26号代価表
バーチカルローフ設置

第 27号代価表
イージーネット設置

第 28号代価表
イージーネット撤去

調査報告書

1. 調査概要

業 務 名 称	令和5年度 単価契約岐阜県内建設資材価格等調査業務	依 頼 番 号	高国-管二-012
事 務 所 名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所	工 事 件 名	

2. 調査結果

[illegible]

第 1号代価表		モ/レール架設・撤去 1km未満			
		1t/45° 複軌条		1 式 当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
モ/レール架設・撤去	100m以下_1t/45° 複軌条	m		第 1号単価表	
モ/レール架設・撤去	100m超～500m以下_1t/45° 複軌条	m		第 2号単価表	
モ/レール架設・撤去	500m超～1000m以下_1t/45° 複軌条	m		第 3号単価表	
(条件)					

第 1号単価表		モ/レール架設・撤去				
		100m以下_1t/45° 複軌条		L	m	当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費	
土木一般世話役		人	(A)		*	
特殊作業員		人	(B)		*	
諸雑費		%	20			
<div>(条件)</div> <div>上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である</div> <div>1. 諸雑費は工具類、レール部材運搬用モ/レール及び油脂などの消耗品、支柱切断等の損失等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</div> <div>2. 上記歩掛の人工数量（A）及び（B）は、設置距離L（m）により算出して計上する。</div> <div>3. 架設工のみの場合は0.7、撤去工のみの場合は0.3を乗じて算出する。</div> <div>4. 日当り施工量は、設置距離L（m）を土木一般世話役数量（A）で割り戻した数量とする。</div> <div>5. 傾斜度が30度を超える場合は適用不可。</div> <div>6. 設置場所が砂質土・粘性土以外の場合は適用不可。</div> <div>7. レール曲線部が30%以上の場合は適用不可。</div> <div>8. 大木等の伐採は含まない。</div> <div>(A) = 0.0816×L</div> <div>(B) = 0.3312×L</div>						

第 2号単価表					
モ/レール架設・撤去					
100m超～500m以下_1t/45° 複軌条					
L m 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	(A)		*
特殊作業員		人	(B)		*
諸雑費		%	20		
(条件) 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は工具類、レール部材運搬用モ/レール及び油脂などの消耗品、支柱切断等の損失等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 上記歩掛の人工数量 (A) 及び (B) は、設置距離L (m) により算出して計上する。 3. 架設工のみの場合は0.7、撤去工のみの場合は0.3を乗じて算出する。 4. 日当り施工量は、設置距離L (m) を土木一般世話役数量 (A) で割り戻した数量とする。 5. 傾斜度が30度を超える場合は適用不可。 6. 設置場所が砂質土・粘性土以外の場合は適用不可。 7. レール曲線部が30%以上の場合は適用不可。 8. 大木等の伐採は含まない。 (A) = $0.1016 \times L - 2$ (B) = $0.4112 \times L - 8$					

第 3号単価表					
モ/レール架設・撤去					
500m超～1000m以下_1t/45° 複軌条					
L m 当り					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	(A)		*
特殊作業員		人	(B)		*
諸雑費		%	20		
(条件) <div> 上記摘要欄の*は、諸雑費率の対象である 1. 諸雑費は工具類、レール部材運搬用モ/レール及び油脂などの消耗品、支柱切断等の損失等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 上記歩掛の人工数量 (A) 及び (B) は、設置距離L (m) により算出して計上する。 3. 架設工のみの場合は0.7、撤去工のみの場合は0.3を乗じて算出する。 4. 日当り施工量は、設置距離L (m) を土木一般世話役数量 (A) で割り戻した数量とする。 5. 傾斜度が30度を超える場合は適用不可。 6. 設置場所が砂質土・粘性土以外の場合は適用不可。 7. レール曲線部が30%以上の場合は適用不可。 8. 大木等の伐採は含まない。 (A) = $0.1376 \times L - 20$ (B) = $0.5552 \times L - 80$ </div>					

[illegible]

第 3号代価表		モ/レ-ル材料運搬			
		1t積 45°		100 m 当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	0.06		
特殊作業員		人	0.11		
普通作業員		人	0.11		
諸雑費		式	1	端数整理	
日当り施工量		m/日	1.667		
(条件)					

第 4号代価表		ルート選定歩掛り			
		複軌条用		1	回 当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	(A)		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 上記歩掛の人工数量 (A) は、設置距離 (m) により算出して計上する。					
・ 100m以下 : (A) =1. 20					
・ 100m超250m以下 : (A) =1. 84					
・ 250m超500m以下 : (A) =2. 40					
・ 500m超1000m以下 : (A) =3. 60					
・ 1000m超1500m以下 : (A) =4. 80					
・ 1500m超2000m以下 : (A) =6. 00					

第 5号代価表		保守点検(レール構造)			
		複軌条用		1	回 当り
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	(A)		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 上記歩掛の人工数量 (A) は、設置距離 (m) により算出して計上する。					
・ 100m以下 : (A) =1.60					
・ 100m超250m以下 : (A) =2.88					
・ 250m超500m以下 : (A) =5.04					
・ 500m超1000m以下 : (A) =9.60					
・ 1000m超1500m以下 : (A) =14.64					
・ 1500m超2000m以下 : (A) =20.00					

第 6号代価表		保守点検(動力車・台車)			
		複軌条用		1 回 当り	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
土木一般世話役		人	(A)		
諸雑費		式	1	端数整理	
(条件)					
1. 上記歩掛の人工数量 (A) は、設置距離 (m) により算出して計上する。					
・ 100m以下 : (A) =1.60					
・ 100m超250m以下 : (A) =1.76					
・ 250m超500m以下 : (A) =1.92					
・ 500m超1000m以下 : (A) =2.24					
・ 1000m超1500m以下 : (A) =2.72					
・ 1500m超2000m以下 : (A) =3.20					

業務名称	令和5年度 単価契約岐阜県内建設資材価格等調査業務
事務所名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
依頼番号	高国-管二-012
工事件名	

総括表

第 1号代価表 モノレール架設・撤去 1km未満	第 1号単価表 モノレール架設・撤去
	第 2号単価表 モノレール架設・撤去
	第 3号単価表 モノレール架設・撤去
第 2号代価表 モノレール架設・撤去 2km未満	
第 3号代価表 モノレール材料運搬	
第 4号代価表 ルート選定歩掛り	
第 5号代価表 保守点検(レール構造)	
第 6号代価表 保守点検(動力車・台車)	

1. 調査概要

2. 調査結果

[illegible]

第 1号代価表						人肩運搬(積込～運搬～取卸し)		
資材等、(20m以下, 40m以下のように、以降20m間隔で200m以下まで)						1	t 当り	
名 称		規 格		単 位	数 量	摘 要		諸雑費
普通作業員				人	(A)			
諸雑費				式	1	端数整理		

第 2号代価表		人肩運搬(積込～運搬～取卸し)				
小割除去破砕片（20m以下, 40m以下のように、以降20m間隔で200m以下まで）				1	m3	当り
名 称		規 格	単 位	数 量	摘 要	諸雑費
普通作業員			人	(A)		
諸雑費			式	1	端数整理	
(条件)						
1. 換算距離Lによって労務数量(A)を算定。換算距離L=H(水平距離：m)+h(高低差：m)×8						
・換算距離0～20m以下：(A)=0.31		日当り施工量 3.2m3/日		・換算距離100～120m以下：(A)=0.66		日当り施工量 1.5m3/日
・換算距離20～40m以下：(A)=0.38		日当り施工量 2.6m3/日		・換算距離120～140m以下：(A)=0.72		日当り施工量 1.4m3/日
・換算距離40～60m以下：(A)=0.44		日当り施工量 2.3m3/日		・換算距離140～160m以下：(A)=0.80		日当り施工量 1.3m3/日
・換算距離60～80m以下：(A)=0.52		日当り施工量 1.9m3/日		・換算距離160～180m以下：(A)=0.87		日当り施工量 1.1m3/日
・換算距離80～100m以下：(A)=0.59		日当り施工量 1.7m3/日		・換算距離180～200m以下：(A)=0.93		日当り施工量 1.1m3/日
2. 日当り施工量は、普通作業員1名の場合。						

業務名称	令和5年度 単価契約岐阜県内建設資材価格等調査業務
事務所名	国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
依頼番号	高国-管二-012
工事件名	

総括表

	第 1号代価表 人肩運搬(積込～運搬～取卸し)
	第 2号代価表 人肩運搬(積込～運搬～取卸し)